

創エネ神戸 水の科学博物館 ソーラーカー 平成 29 年 7 月 17 日

7 月 17 日 10 時 00 分より、水の科学博物館にて、「地球温暖化の話とソーラーカー作り教室」を開き 7 人の児童（小学 3 年生から中学 3 年生）とその父兄が参加しました。

初めに、地球温暖化、二酸化炭素、ソーラーカーなどについてパワーポイントにて説明。

その後、みんな真剣にハサミやのりを使用して牛乳パックのボディを作り、ソーラーパネルと台車を組み立てました。太陽光で充電してソーラーカーレースを行い、走ったときには歓声が上がっていました。 創エネ神戸は、山田、福田、山口、長浜、今橋、岡本が参加しました。



最初に地球温暖化について説明。少し難しい話を真剣に聞いています。地球で何が起きている？何ができるかな。



牛乳パックを使用してボディを作成。牛乳パックをハサミで切って、折り曲げ、ボンドで貼ります。輪ゴムで止めて、接着するのを待ちます。





みんなで一緒に太陽光で充電中。



好きな色のボディカバーを切って貼り付け。



ソーラーカーレースの開始。

用意、3、2、1の合図で一斉にスタート！



ボディ完成！

最後に、ソーラーパネル
と台車を組み立て完成！





何度もカーレースを楽しみました。
優勝者の表彰式です。



多くの児童は「楽しかった！」と！
そして、ソーラーカーを大事そうに持って帰りました。



(写真 山口昭則 岡本紘一)

(文、編集 岡本紘一)